

犯罪被害者等見舞金・助成金支給申請書

年 月 日

(宛先) 北広島市長

《申請者》

(フリガナ) 氏 名			
生 年 月 日	年 月 日 (歳)		
住 所	※申請日時点の住所を記載してください。 〒 -		
連 絡 先	電話番号		
	e-mail		
被害者との続柄			
連 絡 先 (申請者と異なる場合)	(フリガナ) 氏 名		
	電話番号		e-mail

次のとおり北広島市犯罪被害者等見舞金・助成金の支給を申請します。

1 申請する見舞金・助成金

見 舞 金 ・ 助 成 金	※ <input type="checkbox"/> を記載してください。 <input type="checkbox"/> 遺族見舞金 ・ <input type="checkbox"/> 重傷病見舞金 ・ <input type="checkbox"/> 性犯罪被害見舞金
	※ <input type="checkbox"/> を記載してください。 <input type="checkbox"/> 転居費用に係る助成金 ・ <input type="checkbox"/> 家賃に係る助成金
(フリガナ) 被 害 者 氏 名	※申請者と被害者が異なる場合に記載してください。

2 助成金申請理由等

助成金	理由・内容	
転居費用に係る助成金	転居を必要とした理由	
	従前の住居の住所	
	新たな住居の住所	
家賃に係る助成金	転居を必要とした理由	
	従前の住居の住所	
	新たな住居の住所	
	助成期間	月 (年 月 ~ 年 月分)

3 振込先口座 ※口座名義人は申請者と同一としてください。

金融機関・本支店名		本店・支店					
種別・口座番号	普通	・	当座				
(カタカナ) 口座名義							

4 申立て等

(1) 私は、「北広島市犯罪被害者等支援要綱」第7条の規定により北広島市が見舞金又は助成金の支給の制限をする場合に該当しないことを申し立てます。また、この申立内容に確認の必要が生じた場合は、警察等へ照会することに同意いたします。

<p>○北広島市犯罪被害者等支援要綱（抜粋） （見舞金又は助成金の支給の制限） 第7条 次の各号に掲げる場合には、見舞金又は助成金の支給を制限することができる。 （1） 犯罪行為が行われた時において、犯罪被害者又は見舞金若しくは助成金の支給を受ける者と加害者との間に親族関係(婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻関係と同様の事情にあった場合又はパートナーシップの関係にあった場合を含む。)があった場合 （2） 犯罪被害者又は見舞金若しくは助成金の支給を受ける者に当該犯罪行為を教唆し、若しくは幫(ほう)助する行為、過度の暴行若しくは脅迫、重大な侮辱等当該犯罪行為を誘発する行為、当該犯罪行為に関連する著しく不正な行為その他の当該犯罪被害につき、その責めに帰すべき行為があった場合 （3） 犯罪被害者又は見舞金若しくは助成金の支給を受ける者が、北広島市暴力団の排除の推進に関する条例(平成26年北広島市条例第4号)第2条第2号に規定する暴力団員又は当該暴力団員若しくは同条第1号に規定する暴力団と密接な関係を有する者である場合 （4） 前各号に掲げる場合のほか、犯罪被害者又はその遺族と加害者との関係その他の事情から判断して、見舞金又は助成金を支給することが適切でないと市長が認める場合</p>
--

(2) 私は、申請内容に偽りが無いことを認め、見舞金又は助成金の支給後に偽りその他不正の手段による支給であったと市長が認めた場合には、当該見舞金又は助成金を市に返還することに同意いたします。

(3) 私は、第1順位遺族に相違ありません。なお、遺族間で問題が生じた場合には、遺族間で全て解決し、貴市に一切の迷惑をかけないことを約束いたします。（遺族見舞金の支給を申請する場合に限る。）

	氏名	被害者との続柄	住所
他の第1順位遺族			